監査報告書

2022年5月9日

公益財団法人琉球大学後援財団
理事長　金城棟啓殿

公益財団法人琉球大学後援財団

監事　中山恭子　印

監事　新田恭子　印

私ども監事は、２０２１年度（２０２１年4月1日から２０２２年3月３１日まで）における業務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、以下のとおり報告いたします。

１．監査の方法と概要

私ども監事は、理事会に出席すると共に、重要な決裁書類を閲覧しました。業務運営の報告を聴取し、業務処理の状況を聴取すると共に証憑書類の査閲によりこれを確かめました。財産の状況に関しては、会計帳簿等の書類を査閲することにより調査いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の査閲を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

２．監査の結果

（１）事業報告等について

① 事業報告は法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

② 業務の執行に関し,不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事項は認められません。

（２）計算書類及び附属明細書並びに財産目録について

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

３．後発事象

なし

以上